



福祉タクシー利用券の交付について

平成29年度鶴田町福祉タクシー利用券を次の日程で交付します。交付対象者で希望される方は、町民生活課福祉支援班③番窓口までお越しください。

●交付対象者

身体障害者手帳「1級」または愛護手帳「A」に該当する方

●持参するもの

認め印、身体障害者手帳または愛護手帳

●交付期間および受付時間

平成29年3月21日(火)～3月24日(金)
午前8時30分～午後5時

■問い合わせ先

町民生活課 福祉支援班
(内線162)

第10回特別弔慰金が支給されます

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日(基準日)において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等の受給者がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

◎戦没者等の死亡当時のご遺族で…

①平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法によ

る弔慰金の受給権を取得した方

②戦没者等の子

③戦没者等の父母・孫・祖父母・兄弟姉妹(戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります)

④①～③以外の戦没者等の三親等内の親族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方

●支給内容
額面25万円、5年償還の記名国債

●請求期限

平成30年4月2日(月)まで
※請求期限を過ぎると、第10回特別弔慰金を受給できなくなります。

■請求・問い合わせ先

町民生活課 福祉支援班
(内線162)

国民年金より保険料免除申請のお知らせ

●学生の皆さまへ(20歳以上の方)
卒業シーズンになりましたが、「国民年金学生納付特例制度」の申請手続きはお済みでしょうか。

現在、平成27年2月から3月、平成28年4月から平成29年3月の期間の申請を受付しております。申請には、学生証のコピーまたは在学証明書の原本が必要となりますので、手続きがお済みでない方は、お早めにご手続き願います。

●社会人の皆さまへ(20歳以上60歳未満の方)

お勤め先を離職のため国民年金保険料の納付が困難になった方は、「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の申請手続きが必要になります。申請には、離職票または雇用保険受給資格者証のコピーが必要です。

お勤め以外の方は、所得申告を必ず行ってください。前年所得により審査されます。申請されたい方は、2年1か月前までさかのぼって申請することができますのでお忘れの方は、お早めに手続き願います。

■問い合わせ先

町民生活課 福祉支援班
(内線163)

平成29年度自衛官募集案内について

①予備自衛官補受験資格

平成29年7月1日現在で

夕ぐれ窓口

4月の夕ぐれ窓口を次のとおり町民生活課窓口で開設します。

■開設期日 4月14日(金)、28日(金)

■開設時間 午後5時～6時

閉庁後に戸籍抄本・謄本(午後5時までに電話での申し込みが必要)や印鑑証明書、住民票が必要な方、町に対する苦情や意見、要望のある方は、お気軽においでください。なお、町税の納付もできますので併せてご利用ください。

教育相談電話

子どもの悩みや心配事の相談を電話で受けています。秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

■相談先

教育委員会(内線210)

■相談日時

月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分(土・日曜日、祝祭日、年末年始を除く)

行政・人権相談

町では、町民の皆さんの行政に対する意見や要望、日頃生活する上での困り事など、さまざまな内容の相談を受けるための行政相談と人権相談を行っています。

4月の相談日は次のとおりです。

■期日 10日(月)

■相談時間 午前10時～午後3時

■場所 国際交流会館1階102研修室

- 次に該当する方
- 一般公募
 - ↓18歳以上34歳未満の方
 - ・技能公募
 - ↓18歳以上で国家免許資格など有する方(資格により53歳未満)55歳未満の年齢上限あり)
 - 受付期間
 - 平成29年4月7日(金)まで
 - ※締切日必着
 - 試験期日
 - 平成29年4月15日(土)
 - 試験会場
 - 青森駐屯地、八戸駐屯地(一般公募のみ)
 - ② 医科・歯科幹部自衛官
 - 受験資格
 - 医師免許または歯科医師免許を取得している方
 - 受付期間
 - 平成29年4月21日(金)まで
 - ※締切日必着
 - 試験期日
 - 平成29年5月12日(金)
 - 試験会場
 - 防衛省本省市ヶ谷庁舎
 - ③ 自衛隊幹部候補生
 - 受験資格
 - 平成30年4月1日現在で次に該当する方
 - ・一般・音楽・飛行要員
 - ↓20歳以上26歳未満の方(20歳以上22歳未満の方は、大卒卒業(短大を除く)、本年度卒業見込みを含む)、大
 - 学院修士学位取得者(見込みを含む)28歳未満の方
 - 歯科
 - ↓専門の大学卒業(本年度卒業見込みを含む)で20歳以上30歳未満の方
 - ・薬剤科
 - ↓専門の大学卒業(本年度卒業見込みを含む)で20歳以上28歳未満の方
 - 受付期間
 - 平成29年5月5日(金)まで
 - ※締切日必着
 - 試験期日
 - 一次試験
 - ↓平成29年5月13日(土)、14日(日)(14日は飛行要員希望者のみ)
 - 二次試験
 - ↓一次試験合格者のみ行います。
 - 試験会場
 - ▽一次試験
 - 青森・弘前・八戸市内(飛行要員希望者は青森市内のみ)
 - ▽二次試験
 - 仙台駐屯地、松島基地(飛行要員希望者のみ)
 - 問い合わせ先
 - 自衛隊青森地方協力本部
 - 五所川原地域事務所
 - 五所川原市栄町34の6
 - TEL 0173(35)23005
 - または 080(4367)4064



乳幼児健康診査

場所：町保健福祉センター「鶴遊館」

【4か月児健康診査】

- ・月日 4月5日(水)
- ・受付 午後1時～1時10分
- ・対象 平成27年11月生
- ・内容 小児科診察・離乳食試食と進め方

【10か月児健康診査】

- ・月日 4月5日(水)
- ・受付 午後1時10分～1時20分
- ・対象 平成27年5月生
- ・内容 小児科診察・むし歯予防のお話・離乳食試食と進め方

【7か月児健康相談】

- ・月日 4月6日(木)
- ・受付 午前9時～9時10分
- ・対象 平成27年8月生
- ・内容 育児相談・離乳食試食と進め方

【2歳6か月児歯科健康診査】

- ・月日 4月26日(水)

- ・受付 午後12時30分～12時40分
- ・対象 平成25年8～10月生
- ・内容 歯科診察、フッ素塗布むし歯予防指導

※バスタオル・母子手帳を忘れずにお持ちください。また、風邪などの病気のあるお子さんは次回の健診を受けられますので、事前に保健師まで連絡してください。

※離乳食試食の際は、赤ちゃん用エプロン、おしぼりをお持ちください。

※2歳6か月児歯科健診は個別通知あり

がん検診精密検査料の 助成申請期限は3月末です

がん検診の精密検査料の一部を町で助成しています。

今年度、町のがん検診を受診し、がんの疑いで精密検査を受けた方が対象となります。

●申請に必要なもの

領収書、診療明細書、振込用通帳(本人名義)、印鑑(認め印)

●期限

平成29年3月31日(金)まで

「平成29年度健康カレンダー」が まもなく配付されます

新年度の「健康カレンダー」が、3月末までに各地区の保健協力員をとおして全戸に配布されます。

カレンダーには、乳幼児健診および健康相談の日程のほか、成人の総合健診や婦人健診、予防接種などについて掲載しています。

新年度の健康づくりの計画にお役立ててください。



■申し込み・問い合わせ先

健康保険課 健康長寿班
(内線131、132、133、134)

【有料広告】

29年度産 飼料用米買います!!

- 【持込手取り価格】 もみ米で **10円/kg(税込)**
(玄米換算価格13円/kg(税込))
- 【引取手取り価格】 もみ米で **9円/kg(税込)**
(玄米換算価格12円/kg(税込))



株式会社 木村牧場【飼料課】

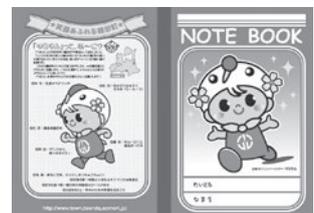
TEL: 0173-22-6875 (平日: 9:00～16:00)

事務手数料、倉庫保管料、八戸までの運賃などは弊社が負担致します!!
また、面倒な役所等への書類作成や提出も弊社が行います!!

つるりんノートブックを販売しています

鶴田町のマスコットキャラクター「つるりん」のノートブックを道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」で販売しています。

ノートブックは、B5サイズ32ページで1冊200円(税込)です。



(裏)

(表)

町民スキー大会で児童が熱戦

2月5日(日)、富士見スキー場で、「町民スキー大会兼喜寿杯スラローム大会」が開催され、町内の児童約40人が距離と回転でタイムを競い合いました。

各種目の1位は以下のとおりです。

◇町民スキー大会(距離)

▷男子2年:佐々木壱盛▷同3年:山谷一茶▷同4年:佐々木琉斗▷同5年:木村泰蔵▷同6年:三津谷和洋▷女子4年:佐々木芭菜▷同5年:山谷向日葵▷同6年:原田美咲

◇喜寿杯スラローム大会(回転)

▷男子1年:松江伶恩▷同2年:相馬大羅▷同3年:山谷一茶▷同4年:三浦大門▷同5年:木村泰蔵▷同6年:永山剛大▷女子1年:齋藤玲那▷同2年:蒔苗依里▷同3年:工藤優羅▷同4年:永山りの▷同5年:山谷向日葵▷同6年:原田美咲



△応援を背にしながらいタイムを競い合う児童

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)および一般職試験(大卒程度試験)を実施いたします。

申し込みはインターネットにより行ってください。

●総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)

▷インターネット申込受付期間

平成29年3月31日(金)午前9時から

平成29年4月10日(月)まで(受信有効)

▷第一次試験日

平成29年4月30日(日)

●一般職試験(大卒程度試験)

▷インターネット申込受付期間

平成29年4月7日(金)午前9時から

平成29年4月19日(水)まで(受信有効)

▷第一次試験日

平成29年6月18日(日)

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。

■問い合わせ先

人事院 東北事務局 第二課 試験係

TEL: 022 (221) 2022

人事院ホームページ URL

<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

防犯灯・街路灯をLED灯に交換しました

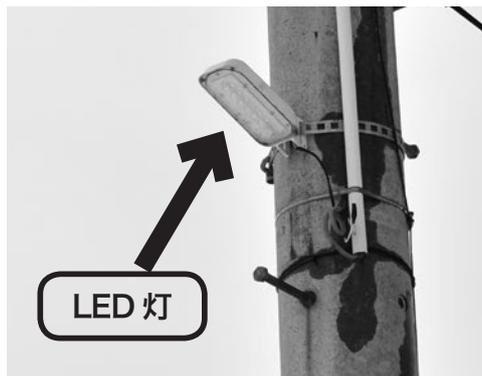
町では公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団が実施する原子力施設立地振興対策事業を活用し、平成27年から2年間で、町内2492基の防犯灯と街路灯をLED灯に交換しました。

LED灯は、以前の防犯灯と街路灯(蛍光灯)に比べると明るく発光し、町民の皆さまの通行の安全性向上と防犯対策の強化につながります。また、LED灯は長寿命で省エネ効果が高いことから節電にもつながります。

今回の事業の活用によるLED灯の整備を機会に、安心・安全なまちづくりの推進が期待されます。



むつ財団。



【有料広告】

この社会あなたの税がいきている

西北五税務関係団体協議会は、税知識の正しい理解と普及、納税道義の高揚を目的として、右記の団体で構成されています。

・五所川原商工会議所
・西・つがる商工会連絡協議会
・北五地域商工会ブロック会
・東北税理士会五所川原支部

・五所川原税務署管内
青色申告会連合会
・公益社団法人五所川原法人会
・五所川原商税会

・五彰会
・北五小売酒販組合
・鯉ヶ沢小売酒販組合
・五所川原税務署管内
農業青色申告会連合会

西北五税務関係団体協議会

申告所得税及び復興特別所得税の口座振替日は4月20日(木)、個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告の口座振替日は4月25日(火)です! 事務局(五所川原商工会議所内) 0173-35-2121(寺山)

21世紀の町の担い手たち

お母さんからのメッセージ



2月23日（木）に国際交流会館で行われた誕生証書交付式に出席された方々（平成28年12月届け出）



歩己（あゆみ）くんへ

元気に産まれてくれて良かったです。一日一日の成長を楽しみにしています！

（工藤 恵美子さん・寺町）



日理（ひさと）くんへ

パパとママのもとに産まれてきてくれてありがとう♥元気で優しい子に育ててね。

（神 円香さん・田中町）

誕生証書交付式では、出席者の皆さまに町から誕生証書、児童育成支援金証書（対象者のみ）を交付します。また、式では、広報掲載用の写真撮影のほか、保健師や栄養士からの育児のお話、子育て支援センターの保育士による絵本の読み聞かせなどを行っています。

富士見小が学童卓球大会 女子団体の部で20連覇

昨年12月23日（金）、鶴田町学童卓球大会が町体育センターで開催され、富士見小学校卓球部が女子団体の部で優勝し、大会20連覇を達成しました。

部長の澁谷寿美玲さん（6年）は「毎日練習した結果を残せて良かった。20回目の優勝を飾ることができて嬉しいです」と喜びの気持ちを語っていました。

●女子団体の部出場メンバー

笹森彩妃、田澤さくら、秋庭友香、澁谷寿美玲、出町聖来



△大会で入賞した富士見小児童

卒業記念に校歌パネルを製作

3月1日（水）に鶴田高校（前田済校長）を卒業した3年生が卒業記念として校歌を彫ったパネルを製作し、同校で2月16日（木）、パネルの除幕と贈呈式が行われ、生徒や教師らが完成を祝いました。

パネルは県産ヒバ製で、全体の大きさは縦約1・4m、横約3m。昨年11月から約3か月かけて卒業生70人が彫刻刀で彫りあげました。

式では、木材を提供した当町のやまの工藤建設に前田校長が感謝状を贈呈。完成を祝い校歌を斉唱した後にパネルを囲んで写真撮影をしました。前生徒会長の高橋錦さんは「自分たちで作ったものなので思い出になるし誇りになります」と話していました。



△完成した校歌パネル（中央）を囲んで記念撮影

小学生が茶道を体験

2月13日（月）、水元中央小学校の礼法室でお茶教室が開かれ、5年生13人が茶道を体験しました。当町の中野京子さんが指導にあたり、児童は緊張した面持ちで作法を学びながら、茶菓子とお茶を味わっていました。

教室では2班に分かれて茶菓子の取り方やお茶の飲み方を体験。児童は茶菓子を食べた後に運ばれるお茶を膝元まで寄せ、「頂戴します」と言って飲む動作を交互に行いました。

中野さんは「今の子どもはお茶など日本文化に触れることが少ないと思うので、少しでも役に立てたらいいです」と話していました。



△緊張した面持ちでお茶を味わう児童